

## 7 豊かな「都」をつくる

### 【基本的方向】

県内の農・畜産・水産業・林業の振興、農村活性化、森林を護る施策を進める。

### 【数値目標】

- (1) 農業産出額 407 億円（平成 30 年度）→446 億円（令和 5 年度）
- (2) 木材生産量 16.1 万 m<sup>3</sup>（平成 30 年度）→25 万 m<sup>3</sup>（A材 14 万 8 千 m<sup>3</sup>、B材 4 万 4 千 m<sup>3</sup>、C材 5 万 8 千 m<sup>3</sup>）（令和 6 年度）

※木材：用材（薪炭材及びしいたけ原木を除く。）に供される丸太

### 【具体的施策】

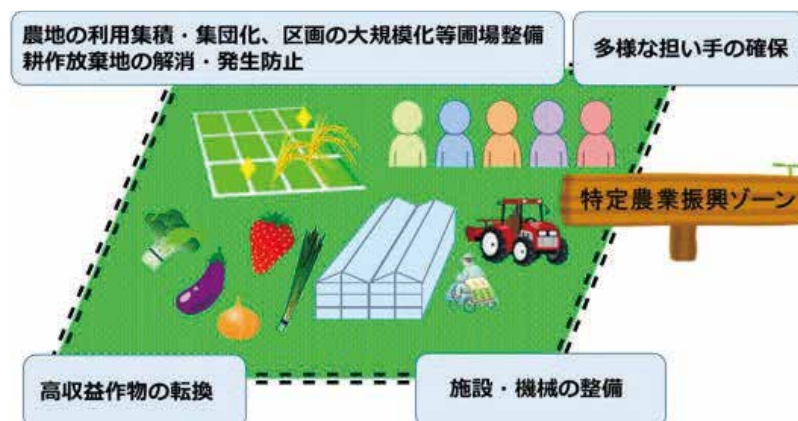
- (22) 農業・農地・農村・食と農の振興、(23) 畜産・水産業振興

#### ①特定農業振興ゾーンの整備、農地マネジメントの推進

本県では、農地を有効かつ効率的に利用するため、「特定農業振興ゾーン」を設定し、これを支援するとともに、市町村と協働して新たな設定を推進します。

担い手への農地の集積と耕作放棄地の解消を推進するため、農地の出し手と受け手のマッチング（農地の中間管理）を実施していますが、受け手が使い易い農地の供給が重要です。このため、耕作放棄地の再生や農地整備による優良農地創出を支援するとともに、土地改良区等の地域の農地情報に詳しい関係団体と連携して農地中間管理事業などを活用した農地集積を進めます。さらに、耕作放棄地に対する重課制度の積極的な運用を図ります。

特定農業振興ゾーンのイメージ



## <KPI>

指標名	現状値	目標値
特定農業振興ゾーンの設定地区数	6 地区（平成 30 年度）	10 地区（令和 6 年度）
特定農業振興ゾーン整備実施計画策定 5 地区の農業産出額	254 百万円（平成 30 年度）	338 百万円（令和 5 年度）
農業産出額	407 億円（平成 30 年度）	446 億円（令和 5 年度）
担い手への農地集積率	16.6%（平成 30 年度）	34.0%（令和 5 年度）
実質化した人・農地プランの作成集落数	9 集落（令和元年度）	470 集落（令和 5 年度）

## <具体的な取組>

### ○ 特定農業振興ゾーンの整備

特定農業振興ゾーンにおける農地の有効利用と生産性の向上  
新たな特定農業振興ゾーンの設定

### ○ 農地マネジメントの推進

農地を活用し、意欲ある担い手による農業を支援するため、農地の集積・集約化、担い手の育成・確保、営農条件の改善等の推進

## 【具体的施策】

### ②奈良県豊かな食と農の振興

県民の健康や地域の活性化と密接に関わる「食」の振興に向けて、農・畜産・水産業の果たす役割や方向性を示す条例を制定し、条例に基づき本県の食と農を一体的に振興します。

具体的には、重点的に生産する品目を定め振興するとともに、みつえ高原牧場を活用した肉用牛、乳用牛の生産拠点整備、新たな養殖業の展開等を進め、高品質な農畜水産物のブランド力向上を図ります。

また、食の担い手を育成するため、NAF I C（なら食と農の魅力創造国際大学校）の教育の充実を図るとともに、NAF I C周辺地域の賑わいづくりに取り組みます。

さらに、奈良県中央卸売市場を再整備し、卸売市場機能の効率化、高機能化と合わせて、多くの県民や観光客が訪れる華やかで賑わいのある「食」をテーマとする拠点づくりを推進します。

併せて、食品ロス削減推進法に基づき、関係機関と連携し、取組を推進します。

ブランド化の推進



養殖実習による担い手の育成



奈良のおいしい「食」を活かした販わいづくり



NAFICにおける「農」に  
強い「食」の担い手の育成



NAFICセミナーハウスの整備イメージ



中央卸売市場再整備イメージ



## <KPI>

指標名	現状値	目標値
リーディング品目 農業産出額	126 億円（平成 25 年度）	136 億円（令和 2 年度）
チャレンジ品目 農業産出額	18 億円（平成 25 年度）	20 億円（令和 2 年度）
奈良県農畜水産物ブランド認証 品種・銘柄数（再掲）	5 品種・銘柄（令和元年度）	7 品種・銘柄（令和 6 年度）
県内の「専門料理店（日本料理・西洋料理・中華料理）など」の事業者数（店舗数）（再掲）	1,317 店舗（平成 28 年度）	1,517 店舗（令和 6 年度）
NAFIC 周辺地域への交流人口	12,158 人（平成 30 年度）	43,000 人（令和 6 年度）
食品ロス問題の認知度「よく知っている」（県民アンケート調査）	37.4%（令和元年度）	90%（令和 6 年度）

## <具体的な取組>

- 中央卸売市場の再整備
  - 中央卸売市場機能の効率化、高機能化とブランド力の向上
  - 「食」をテーマとした賑わい拠点の創出
- N A F I C 及びその周辺の活性化
  - N A F I C と B C C との間で連携を図り、シェフの招へいによる教育の高度化と県内シェフとの交流の活性化
  - ※BCC・・・バスクカリナリーセンター(スペイン・バスク地方にある世界的な4年制の料理専門大学校)
  - 食や農のセミナー等を行うセミナーハウス等の整備
  - N A F I C 周辺の賑わいづくり
- 食品ロス削減への対応
  - 推進計画に基づくフォーラムなどの啓発推進
  - こども食堂等との連携による未利用食品の活用促進
- 食肉畜産業の振興
  - 大和畜産ブランドの生産振興とみつえ高原牧場を活用した生産拠点の整備
  - 安心・安全な食肉の供給
- 内水産業の振興
  - 意欲ある担い手と協働した養殖業の活性化及び食や観光と連携した釣り客誘客の促進



## 【具体的施策】

### (24) 森林環境管理・林業振興

#### ①新たな森林環境管理制度の構築、森林防災体制の充実

本県では、スイスの森林環境管理制度を参考に、森林の4機能である「森林資源生産・防災・生物多様性保全・レクリエーション」を一元的に管理する「新たな森林環境管理制度」の方向性を定める条例を制定し、適切な森林環境管理を推進します。

この制度では、森林の4機能を持続的に発揮させ、環境と経済の両立を図るため、恒続林を中心とした新たな森林区分を設定し、県内の森林を誘導します。また、地域の森林環境管理を担う奈良県版フォレスターや、林業事業体の経営ができる幹部候補、森づくりの担い手として不足している森林作業員を養成する奈良県フォレスターアカデミーを設立し、林業の振興につなげます。

あわせて、森林の防災機能を高めるため、施業放置林の間伐と簡易防災施設等の整備を推進します。

スイス・リース林業教育センターとの友好提携



スイス・リース林業教育センターでの研修



施業放置林の間伐後の状況（明日香村）



フォレスターによる森林巡視



## <KPI>

指標名	現状値	目標値
奈良県フォレスターアカデミー等で学んだフォレスターの市町村配置人数（累計）（再掲）	0名（令和元年度）	10名（令和6年度）
施業放置林対策事業の実施面積	2,089ha（平成28年度～平成30年度）	3,500ha（平成28年度～令和2年度）

## <具体的な取組>

- 新たな森林環境管理制度を担う人材養成拠点の整備
- 教育機関と連携した新たな森林環境管理拠点の整備
- 施業放置林の整備（強度間伐、恒続林、自然林誘導）
- 適切な森林環境管理の基礎となる森林の地形及び資源情報の収集・蓄積

## 【具体的施策】

### ②奈良の木ブランド戦略の進展

県産材による公共建築物等の木造化・内装等木質化の推進や付加価値の高い木工品等への県産材の活用など、奈良の木の良さを活かした国内外への販路開拓と利用拡大を推進するとともに、競争力のある林業・木材産業の振興を図り、奈良の木ブランド戦略をさらに進めます。

#### 県産材による公共建築物の木造化・木質化

（平城宮跡歴史公園朱雀門ひろば（県営公園区））



スギバイオリン完成披露演奏会



家具等職人の育成



奈良の木を活用したイベントの展開



## <KPI>

指標名	現状値	目標値
木材生産量 ※木材：用材（薪炭材及びしいたけ原木を除く。）に供される丸太	16万1千m <sup>3</sup> （平成30年度）	25万m <sup>3</sup> （令和6年度）
公共事業や公共建築物での県産材使用量	5,234 m <sup>3</sup> （平成29年度）	7,000 m <sup>3</sup> （令和2年度）

## ＜具体的な取組＞

- 儲かる施業予定森林を掘り起こし、森林所有者と素材生産者とのマッチングプロジェクトチームによる集約化施業提案に基づく素材生産量の拡大など
- 基幹となる林道・奈良型作業道や架線集材施設等の整備による素材生産量の拡大  
第1種木材生産林における低コスト集約化施業への支援など
- 間伐材の搬出・運搬に対する支援
- A材・B材・C材全ての受け皿として競争力のある木材産業の構築
- ユーザーニーズに対応した新製品の開発など
- 県産材の販路拡大
- 県産材のブランド力向上  
県産材の利用促進に関する普及啓発・人材育成など
- 建築物、建築物以外及び木質バイオマスエネルギー等への県産材の利用促進
- 川上・川中・川下の連携による木材の流通体制の構築
  - ※A材・・・建築用材
  - ※B材・・・集成材・合板用材
  - ※C材・・・パルプ・チップ用材